

小、中学校で巣立ちの卒業式

町内の幼児センター、小、中学校から213人の子どもたちが新たな巣立ちを迎えました。



町内の幼児センター、小、中学校から213人の子どもたちが新たな巣立ちを迎えました。

市内の幼児センター、小、中学校から213人の子どもたちが新たな巣立ちを迎えました。

3月20日、東川小学校(前田昭彦校長)は第119回卒業式を開きました。

新学期から着用する東川中学校の濃紺ブレザー制服姿に交じって、羽織はかま、草履(ぞうり)姿という凛々しい卒業生も。女子は色鮮やかなほか、ま姿の式場に華を添えました。

「将来になりたい」人気NO.1は、男子のサッカー選手。「勉強と部活を頑張りたい」。ほかに看護師、バレーダンサー、バレーボール選手、警察官、教師などと将来の夢を一人ずつ

「めもりー葉」を贈り元気で卒園
3月5日、幼児センター(伊藤和代園長)で今年卒園する幼児が「めもりー葉」の記念樹セレモニーを行いました。



「めもりー葉」を贈り元気で卒園
3月5日、幼児センター(伊藤和代園長)で今年卒園する幼児が「めもりー葉」の記念樹セレモニーを行いました。

「めもりー葉」を贈り元気で卒園

3月5日、幼児センター(伊藤和代園長)で今年卒園する幼児が「めもりー葉」の記念樹セレモニーを行いました。

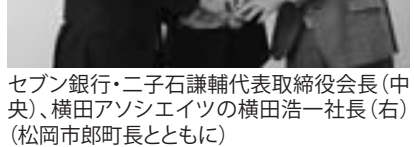
木工クラフットの葉っぱに園児63人の新たな記憶が加わりました。



卒業生代表として登壇して思い出の3年間に別れを告げました。

セブン銀行、横田ASとパートナーシップ協定

東川町は3月19日、セブン&アイ・ホールディングス傘下の(株)セブン銀行(東京、舟竹泰昭社長)、自治体と企業のマッチング事業の(株)横田アソシエイツ(同、横田浩一社長)の3者間で、相互に多文化共生の推進に関する協定、東川町オフィスシャルパートナーシップ協定を結びました。



セブン銀行・二子石謙輔代表取締役会長(中央)、横田アソシエイツの横田浩一社長(右)(松岡市郎町長とともに)

税をサポートするなど自治体とのパートナーシップを仲介する業務に取り組む、今後の連携が期待されます。

親子スクラップブック教室

3月10日、写真の町課が初めての親子スクラップブック教室を農村環境改善センターで開きました。



親子スクラップブック教室
3月10日、写真の町課が初めての親子スクラップブック教室を農村環境改善センターで開きました。

学童保育センター、体験農園感謝の集い

3月19日、地域交流センターの学童保育センターで、東川町農協女性部(金巻富士枝部長)の皆さんに感謝の集いが開かれました。



学童保育センター、体験農園感謝の集い
3月19日、地域交流センターの学童保育センターで、東川町農協女性部(金巻富士枝部長)の皆さんに感謝の集いが開かれました。

この日は年度最後の手作りおやつを食べる集い。85人の子どもたちが集まりました。

この日は年度最後の手作りおやつを食べる集い。85人の子どもたちが集まりました。